

平成30年2月22日会議概要

第1 日時

平成30年2月22日（木）午前9時00分から午後3時00分までの間

第2 出席委員

石川委員長、渡部委員、平林委員、長谷委員、森委員

第3 全体会議

[警察幹部出席者]

警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、京都市警察部長、警察学校長、近畿管区警察局京都府情報通信部長

1 委員報告

(1) 府議会一般質問

(平林委員) 2月15日の一般質問に出席しました。警察関係では、時代に応じたサイバー攻撃対策について質問があり、本部長からは、国の治安や安全保障に重大な影響を及ぼすのみならず、府民生活に支障を及ぼすおそれのある問題であると認識しており、違法行為に対する捜査、実態解明、被害の未然防止等の諸対策を全国警察が一体となって推進している中で、府警でも民間企業や大学と連携した対策を推進しているほか、サイバー捜査力を備えた警察官を育成するなど、対処能力の向上に努めていると答弁されました。

(2) 予算特別委員会書面審査

(渡部委員) 2月20日の予算特別委員会書面審査に出席しました。15人の委員から、高齢者の交通事故防止、犯罪被害者支援活動、交番・駐在所機能充実・強化プラン、ストーリー相談支援センター、少年の非行防止対策、特殊詐欺対策、国際化対策など多岐にわたる質問があり、各部長等から適切な答弁が行われました。

(3) ネット安心アドバイザー研修会

(石川委員長) ネット安心アドバイザーの研修会に参加しました。非常に有意義な時間を過ごすことができ、同団体が、昨年に内閣総理大臣賞を受賞された理由がよくわかりました。

研修会では、子供たちをネット社会から守り、加害者にも被害者にもならないための啓発活動を行うに当たり、新たな情報を皆で共有し、その情報を子供たちにどのように伝えるかを研修会を通じて研さんするなど、ボランティアとは思えないような自立した組織であると感じました。

2 報告事項

(1) 府警あんぜん広場3月号の発行について

総務部長から、府警あんぜん広場3月号に、子供のスマートフォン利用時の諸注意、性犯罪相談ダイヤル（ハートさん）の利用促進、第1回京都府警察官採用募集などを掲載する旨の報告があった。

(2) 通信指令システムの更新・高度化について

地域部長から、京都府警察通信指令システムについて、新規機能の導入のほか、既設機能の強化・改修を行うことや、平成30年2月15日にシステムの切替えを行い、同年3月1日の更新日までの14日間を試行期間として運用を開始することについて報告があった。

石川委員長から「今回の通信指令システムの更新・高度化は有効で、初動捜査の効率化につながると思う。」旨の発言があった。

(3) 傷害致死事件被疑者の検挙について

刑事部長から、捜査第一課及び亀岡警察署は、平成30年2月14日、京都府亀岡市の自宅において、被害者を踏みつけるなどの暴行を加えて死亡させたとして、平成30年2月17日、フリーカメラマンの男を傷害致死で逮捕した旨の報告があった。

(4) 「京都マラソン2018」に伴う交通対策実施結果について

交通部長から、平成30年2月18日に開催された「京都マラソン2018」の交通対策の実施結果について報告があった。

(5) Aleph (アレフ) 出家信者による詐欺被疑事件の検挙について

警備部長から、南警察署及び公安課合同捜査班は、京都市南区所在のマンション一室の賃借権を不正に取得しようと考え、居住する意思がないのにこれを装ったとして、平成30年2月19日、Aleph (アレフ) の女性信者を詐欺で逮捕した旨の報告があった。

(6) 平成29年度 J I C A 課題別研修 (サイバー犯罪対処能力向上) における地方研修の実施結果について

情報通信部長から、独立行政法人国際協力機構 (J I C A) の課題別研修の地方研修として、平成30年2月8日、9日の両日、京都府情報通信部及び京都府警察で実施した研修の結果等について報告があった。

3 本部長報告

本部長から、

- 来年のG20サミットの開催地が大阪に内定した。当会議は、アメリカ、ロシア、中国、韓国等、警護警備上、最重要の対象が一度に訪日するビッグイベントであり、現下の国際情勢から考えると大変に厳しい警備が予想される。

大阪での開催ではあるが、京都においても、京都迎賓館での2国間会談のほか、宿泊や自由時間での観光など、様々なケースが予想されることから、警察庁、大阪府警とも緊密に連携し、京都府警としてなすべきことがしっかりとできるよう準備を進めたい。

旨の報告があった。

第4 個別会議等

1 審議事項

(1) 運転免許取消処分に対する審査請求について

監察官室訟務官 (審理官) から、道路交通法の規定に基づく運転免許証の取消処分を受けた者 (1件1人) から、原処分を不服として、審査請求がなされたことに伴い、審査請求の趣旨、理由、原処分の内容等について説明があり、審議の上、審査請求の棄却

を裁決した。

(2) 運転免許関係行政処分について

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、審議の上、19件の行政処分を決定した。

(3) 犯罪被害者等給付金（重傷病・障害）の支給裁定について

警務課犯罪被害者支援室副室長から、犯罪被害者本人からの重傷病及び障害給付金支給裁定申請を受理したことに伴い、裁定に必要な調査・検討結果について説明があり、審議した。

2 報告事項

(1) 監察案件について

首席監察官から、監察案件について報告があった。

(2) 平成30年春の定期人事異動について

警務部長から、人事案件について報告があった。

(3) 平成29年中における被疑者取調べ監督の実施状況について

総務課取調べ監督室長から、平成29年中における被疑者取調べの実施状況、巡察の実施状況、監督対象行為の発生状況等について報告があった。

(4) 警察職員の職務執行に伴う感謝・激励の状況（1月中）について

広報応接課長から、平成30年1月中の警察職員の職務執行に伴う感謝・激励の受理件数や具体的な事例について報告があった。

(5) 都市計画法の一部改正に伴う関係規定の整備について

生活安全企画課担当補佐から、都市計画法の一部改正により、用途地域に「田園住居地域」が新たに設けられたことに伴い、府議会に風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律施行条例及び建築基準法施行条例の一部を改正する条例案を上程する予定であるとともに当府警が所管する関係規程についても所要の改正を行う旨の報告があった。

(6) 当面の行事予定等について

公安委員会補佐室室長補佐から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。

3 検討

平成30年5月に京都市内で開催される16都道府県公安委員連絡会議について検討を行った。